

消費者における 雑豆素材意識調査

2022 年 10 月

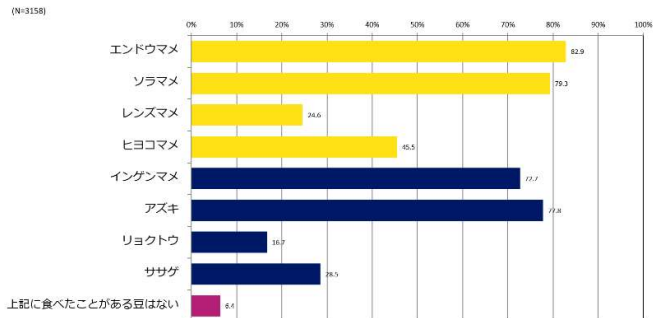
雑豆 (Pulse) とは？

大豆などの油糧種子以外のマメ類を総称して雑豆（ごつめ）と呼んでいます。今回はエンドウマメ、ソラマメ、レンズマメ、ヒヨコマメを中心に調査しました。

イングレディオン・ジャパンによる日本国内の消費者 1,000 名を対象にしたこの調査は、2022 年 8 月に実施されました。

調査はオンライン形式で行われ、20 代から 70 代までの消費者(男女比 1:1)の、雑豆および雑豆に対する意識を調査しました。それぞれの年代の傾向を重視、すべての年代の人数は均等にしました。

【SC2】下記の中から食べたことがある豆をお答えください。
(お答えはいくつでも)



最初に雑豆の食経験を聞いてみましたが、エンドウマメ、ソラマメに関しては 80%前後の消費者が食べたことがあると回答していますが、レンズマメ、ヒヨコマメなどはそれぞれ 30%台、40%台と数値的には小さくなっています。

しかしながら年代別に詳しく見ると、特に 40 歳代以上の女性に食経験が高いのに対し、20～30 歳代の男性においては極端に食経験が少なく、年代差、男女差が大きいことがわかりました。

【SC2】下記の中から食べたことがある豆をお答えください。
(お答えはいくつでも)

【表例2】クロス集計軸① クロス集計軸②		全体	エンドウマメ	ソラマメ	レンズマメ	ヒヨコマメ	インゲンマメ	アズキ	リョクトウ	ササゲ	上記に食べたことがある豆はない
全体	全体	3158	82.9	79.3	24.6	45.5	72.7	77.8	16.7	28.5	6.4
	【性年代別】男性	1605	81.7	77.2	19.9	33.9	67.7	73.5	12.3	19.8	7.4
	【性年代別】女性	1553	84.1	81.5	29.5	57.9	77.8	82.2	21.3	37.5	5.3
	【性年代別】20代	464	63.6	61.0	19.2	36.9	54.3	53.7	10.8	9.1	15.9
	【性年代別】30代	527	73.1	67.6	23.3	42.9	60.5	61.3	18.0	14.2	13.3
	【性年代別】40代	478	82.4	76.4	22.4	43.3	70.1	72.6	18.6	22.4	6.7
	【性年代別】50代	461	88.1	84.4	28.4	47.3	79.0	85.7	18.0	31.7	3.3
	【性年代別】60代	585	90.4	87.9	27.5	51.8	79.5	91.3	19.0	36.1	1.2
	【性年代別】70代	643	94.6	93.0	26.0	48.5	87.1	94.7	15.6	49.8	0.5
	【性年代別】男性20代	199	61.3	54.8	19.1	27.6	46.7	46.2	11.1	7.5	19.1
	【性年代別】男性30代	275	68.7	62.2	16.0	31.3	52.7	54.5	12.7	9.1	15.3
	【性年代別】男性40代	264	79.5	71.6	16.3	30.3	64.8	64.0	13.3	17.8	9.1
	【性年代別】男性50代	255	89.4	83.9	24.3	36.9	74.9	83.9	13.7	24.3	4.3
	【性年代別】男性60代	293	88.7	87.0	21.5	40.6	73.0	87.4	11.6	20.5	1.4
	【性年代別】男性70代	319	94.7	94.4	21.9	32.8	85.6	93.7	11.3	34.2	—
	【性年代別】女性20代	265	65.3	65.7	19.2	43.8	60.0	59.2	10.6	10.2	13.6
	【性年代別】女性30代	252	77.8	73.4	31.3	55.6	69.0	68.7	23.8	19.6	11.1
	【性年代別】女性40代	214	86.0	82.2	29.9	59.3	76.6	83.2	25.2	28.0	3.7
	【性年代別】女性50代	206	86.4	85.0	33.5	60.2	84.0	87.9	23.3	40.8	1.9
	【性年代別】女性60代	292	92.1	88.7	33.6	63.0	86.0	95.2	26.4	51.7	1.0
	【性年代別】女性70代	324	94.4	91.7	29.9	64.2	88.6	95.7	19.8	65.1	0.9

ここで消費者に対し雑豆が好きかどうかを尋ねてみたところ、豆の種類に関係なく 80%以上の消費者が「好き」または「どちらかという好き」と回答しています。

その一方で 10%ほどが「嫌い」と回答しましたが。その理由は「味が悪い」「食感が悪い」「何となく」が上位を占めていました。

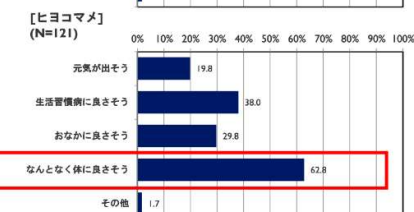
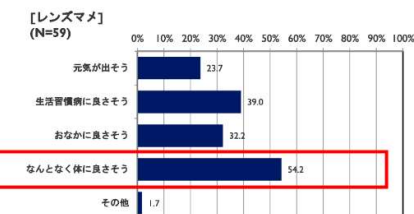
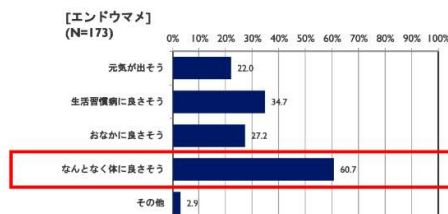
【Q】豆類が好きかどうかをお伺いします。
下記の豆はお好きですか。（お答えはそれぞれ1つ）



さて雑豆の好きな方は、どのような理由で豆を食べているのでしょうか。調査結果では、「健康に良さそうだから」「栄養価が高そうだから」といったヘルシーさを理由にする消費者が全体の 60%ほどを占めており、雑豆に対し健康的なイメージを持っている消費者が多いことが伺えます。

しかしながらその健康効果を具体的に知っている消費者は少なく、具体的な健康効果を伝えることが、雑豆の普及拡大には極めて重要であることがわかりました。

【Q】下記の豆を食べる理由として「健康に良さそうだから」を選んだ方にお聞きします。どのような健康効果を期待していますか。
(お答えはそれぞれいくつでも)



またこのような雑豆を、消費者はどのような食品からとりたいと考えているのでしょうか。今回の調査では、パン、スナック、お菓子といった小麦粉等をベースにした製品が上位を占める一方で、惣菜を選択した方も多くみられましたこれは通常の食事の一部として過程でゼロから調理するというよりも、既に加工、調理してある食品から雑豆を摂取したいと考える消費者が多いことも理由のひとつと考えられます。

また詳しく見ると、雑豆を食べなれている、あるいは食べるのが日常になっている高齢女性層がパン、スナック、お菓子に素材の応用に期待をしている一方で、性別に関係なく、50歳以上の層は総菜への雑豆の応用を期待していることが伺えます。これらのことから、雑豆製品の消費拡大には、短期的には高齢者層が、一方長期的には若年層への訴求が求められそうです。

【Q4】下記の豆または豆粉はどんな食品に含まれていると嬉しいですか。
(お答えはそれぞれいくつでも)

エンドウマメ

【表例】②クロス集計軸①		全体											
計軸①		パン	スナック類	お菓子	麺類	飲料	乳製品	畜肉加工品	魚介の加工品	調味料	総菜	その他	
全体		460	20.4	22.4	18.7	7.8	2.2	3.5	6.7	5.2	2.0	58.7	11.5
【性別】男性20代	33	21.2	33.3	24.2	9.1	9.1	6.1	12.1	6.1	9.1	38.4	9.1	
【性別】男性30代	37	16.2	13.9	10.8	13.5	5.4	5.4	10.8	8.1	2.7	37.8	16.2	
【性別】男性40代	38	17.9	20.5	7.7	10.3	2.6	10.3	7.7	10.3	2.6	56.4	17.9	
【性別】男性50代	39	10.3	10.3	5.1	—	—	5.1	7.7	2.6	—	79.5	5.1	
【性別】男性60代	40	10.0	27.5	15.0	7.5	—	2.5	5.0	5.0	—	67.5	12.5	
【性別】男性70代	38	21.1	15.8	21.1	2.6	—	—	7.9	10.5	—	71.1	10.5	
【性別】女性20代	37	10.8	16.2	16.2	10.8	2.7	—	8.1	2.7	2.7	54.1	13.5	
【性別】女性30代	38	28.9	23.7	21.1	15.8	2.6	7.9	5.3	5.3	2.6	44.7	15.8	
【性別】女性40代	39	20.5	23.1	25.6	5.1	—	—	5.1	5.1	2.6	51.3	12.8	
【性別】女性50代	37	24.3	24.3	16.2	2.7	—	2.7	2.7	2.7	2.7	54.1	16.2	
【性別】女性60代	41	34.1	24.4	29.3	7.3	2.4	—	2.4	—	—	65.9	4.9	
【性別】女性70代	42	28.6	31.0	31.0	9.5	—	—	7.1	4.8	—	76.2	4.8	

ソラマメ

【表例】クロス集計軸① クロス集計軸②		全体													
		パン	スナック類		お菓子		麺類	飲料		乳製品	畜肉加工品	魚介の加工品	調味料	総菜	その他
全体		433	16.9	21.9	18.0	6.0	3.0	3.7	5.8	4.6	2.9	59.0	14.8		
【性別】男性20代	29	17.2	41.4	24.1	17.2	10.3	3.4	13.8	3.4	3.4	41.4	10.3			
【性別】男性30代	36	11.1	19.4	11.1	5.6	5.6	5.6	8.3	5.6	2.6	38.9	13.9			
【性別】男性40代	32	9.4	18.8	15.6	15.6	3.1	6.3	6.3	9.4	—	56.3	15.6			
【性別】男性50代	40	7.5	12.5	5.0	2.5	—	5.0	7.5	2.5	—	82.5	2.5			
【性別】男性60代	39	10.3	23.1	15.4	5.1	5.1	7.7	5.1	5.1	2.6	64.1	15.4			
【性別】男性70代	39	17.9	17.9	12.8	—	—	—	2.6	5.1	—	64.1	20.5			
【性別】女性20代	32	9.4	21.9	18.8	6.3	—	3.1	6.3	3.1	3.1	46.9	21.9			
【性別】女性30代	35	26.8	25.7	17.1	17.1	8.6	8.6	5.7	5.7	2.6	45.7	17.1			
【性別】女性40代	35	20.0	17.1	17.1	—	—	—	2.9	8.6	2.9	54.3	14.3			
【性別】女性50代	38	26.8	21.1	21.1	—	—	—	2.6	2.6	2.6	50.0	15.8			
【性別】女性60代	39	23.1	20.5	23.1	5.1	2.6	—	2.6	—	—	69.2	17.9			
【性別】女性70代	39	20.5	28.2	35.9	2.6	2.6	2.6	7.7	5.1	7.7	71.8	12.8			

まとめ

今回の調査において、以下のようなことが確認されました。

- 雑豆はそれなりに認知されているものの、現状定常的に食べる年齢層は高く。若年層には浸透していません。
- 雑豆は自分で調理するほか、加工食品や外食からの喫食も多いようです。今後はパン、スナック類、お菓子のほか、総菜への応用が期待されていました。
- 雑豆は、特に中年以上の消費者から「健康増進に良さそうである」と認識されていますが、情報がなく漠然としたイメージしかないようです。

雑豆には原料として悪いイメージはないもののその良さは十分に理解されていないようです。したがって積極的な情報提供(特に健康効果、栄養面での特徴など)を行い、市場全体を活性化する必要があります。また現状素材の認知度は中高年層に偏っており、短期的にはこの層への訴求が非常に有効な素材と言えます。

イングレディオンは以下の様な様々な雑豆素材を品揃えしています。

種類	製品名	由来	たんぱく質含量※	
豆粉 (Flour)	HEMOCRAFT® Pulse 1103	エンドウマメ	12%以上	栄養強化
	HEMOCRAFT® Pulse 2103	レンズマメ	12%以上	
	HEMOCRAFT® Pulse 3103	ソラマメ	14%以上	
	HEMOCRAFT® Pulse 4101	ヒヨコマメ	19%以上	
濃縮物 (Concentrate)	VITESSENCE® Pulse 1550	エンドウマメ	55%以上	食感改良
	VITESSENCE® Pulse 2550	レンズマメ	55%以上	
	VITESSENCE® Pulse 3600	ソラマメ	60%以上	
分離物 (Isolate)	VITESSENCE® Pulse 1803A	エンドウマメ	80%以上	物性改良
造粒品	VITESSENCE® TEX Crumble 1805	エンドウマメ	75%以上	ひき肉代替

更に詳しい情報はイングレディオン・ジャパンまでお問い合わせください。

イングレディオン・ジャパン株式会社
食品マーケティング部

〒105-0004 東京都港区新橋 3-5-10

電話: 03-3504-9690

メール: Tokyo.info@ingredion.com